

しんめいばら

回 覧

第 233 号
2024.9.20

公園整備！

九月八日(日)快晴の朝を迎え、十四名の会員の参加により整備を行いました。今回はツルが伸びた藤棚の剪定、短期間で伸びた芝の刈り込み、花壇の雑草取り、落ち葉収集、花壇への灌水作業などを行いました。相変わらずの炎天下で汗だくとなり、度々の休憩と水分を補給しながら、なんとか予定の作業を終了することが出来ました。このところ体調不良で参加できない方がしばしばおられるため、無理のない活動を常に心掛けたいと思います。



大雨と炎天下で伸びた雑草！



今日はこれまでで一番暑いです！



脚立の上での作業は要注意！

豆知識！

『烏柄杓』

草の名はカラスビシャクという。私は子供のころお茶どころの近くで育ったので、茶畑の隅などで雑草に混じるこの草をよく見かけた。そのころは名前を知らなかったが、大人になって知った。別名のハンゲは「半夏」であり、季節を表す。この球茎を掘り取って乾燥させ、生薬としたという。子どもはこの根を採って売り、小遣い稼ぎをしたというが私にはその体験がない。ヘソクリという別名もあるという。昔の生活は素朴であったが、植物に薬効を見出していたのは生活の知恵だろう。背丈は30センチぐらい、花は咲くが形は花らしくなく、仏炎苞という苞の中にあるので覗き込まないと見えない。写真中央に見える茎が花茎。サトイモ科ハンゲ属



踏まれて折れている。9月

今日の公園！

お知らせ！

○ 十月の公園整備は十三日(日)です。花壇整備、雑草取り、清掃、灌水などの作業を行います。

○ 十月の回収、ビン・缶は二十二日(火)、古紙は二十七日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。

○ 高松神明原公園愛護会は現在二十名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで



種から育てたジニア(百日草)！